



Subaru

男声合唱団

ニュース№614

17. 6. 8

「昂」6月第1日曜日より「強化レッスン」 開始・各曲創り上げる段階へ！

6月2日/4日

□ 6月2日(金) 18:00～20:30 昂定例レッスンが開催されました。佃さんの体操と伊藤さんのヴォイストレーニングのあと、本並先生の指揮で、第11回コンサート第1部の曲「想像力」「忘れっぽい人に」「君死にたまふことなかれ」を、休憩と連絡事項報告のあと今年の合唱発表会の「ぶどうとかたばみ」「このみち」の2曲をレッスンしました。ピアニストは西應静さん。参加者は全38名でした。



□ 石若雅弥作曲「君死にたまふことなかれ」の男声版を昂がどのように演奏するか？11回コンサートの第1部のなかで一番演奏時間の長い大曲、今年1月に歌い出して、毎回のレッスンを繰り返し、特に4月21日・4月30日・5月19日の3回のレッスンで長時間にわたって各パートの音程・メロディー・リズムと歌詞をしっかりと表現することを繰り返した結果、ようやく各パートの音合わせと4部合唱の形が出来てきました。第1部の中心曲の一つであり、この曲での指揮者と各パートの歌い手とピアニストの格闘？が今から続きそうです。

□ 6月4日(日) より13:00～17:00まで、11回コンサートに向けての月1回の「強化レッスン」が始まりました。佃さんの体操と千秋さんのヴォイストレーニングのあと、今日は伊藤さんの指揮で、7月16日に出演する「守口9条の会平和のつどい」の曲目「ぶどうとかたばみ」「このみち」「歓びのナーダム」「フィンランディア」「仕事の歌」「林道人夫」「街を返せ」「昂」をレッスンし、休憩・「連絡事項報告」を挟んで、本並先生の指揮で「労働者の合唱」「沖縄を返せ」「大海、故郷」「ルスカエポーリエ」を練習しました。ピアノは森二三さん。参加者は全36名でした。

○新しく昂の仲間が入団されました！

6月から入りました吉岡敬です。名前は「さとし」と読みます。

この3月まで高槻市役所に勤務していましたが、昂にいらっしゃった土井さんの後輩です。労働組合でも結成以来ずっと一緒に、三代後に委員長になりました。(私は人材不足からですが)

合唱経験は、立命館大学合唱団若者が最初です。就職してからは、職場の小さなうたごえサークル(10年ほどで解散)、高槻市民合唱団に約10年、関西合唱団の特別団員2回、鳥の歌合唱団1回などで、現在は、定年退職してから地域の10人ほどの男声コーラス「アンサンブルGG」で約5年歌っています。

昂の演奏会は土井さんに誘われて5回くらいは聴きにきました。昂の力強いうたごえに感動しましたが、Pがもっと繊細に表現できればもっとすごいのにと感じていました。

男声アンサンブルはアカペラで、宗教曲と日本の唱歌や歌曲などを歌っています。(フィンランド語も原語で歌いました)それはそれで楽しいのですが、「うたごえの歌が歌いたい」とずっと思っていました。一つ一つの歌の心が響いてきて、聴いている人と一体になる感じが大好きです。

外山雄三が歌いたいと言って、「？」と聞かれましたが、林光もそうですが、難解な詩に、跳んでる？曲想が自分の心の奥に問いかけてくる感じがするところに惹かれるのです。歌いきる自信は全くないのですが・・・。

(更家さんに引き続き、6月2日のレッスンより、活動的な心強いメンバーが入団されました。心から歓迎いたします！！)

□連絡・報告事項

「ちばりょー沖縄」の報告(男声合唱団「昂」テナー：三谷卓)

「沖縄支援連帯ツアー」のメンバーが元気に帰って来ました。

僅か4日間でしたが、大阪のうたごえ協議会主催による「沖縄支援連帯ツアー」に参加し、大いに学ぶことができました。

初日は広大な普天間基地を見学し、翌日は小船「平和丸」に分乗し、辺野古の埋め立て反対の海上抗議行動とキャンプシュワブ前の座り込み交流に参加。3日目は伊江島戦跡めぐりで、「ガマ」を見学し、最終日はオスプレイが配置されている嘉手納米軍基地を見学しました。移動中の車内では「ちばりょー沖縄」の創作曲をたくさん教えていただきました。

いま、日本政府は沖縄県民の総意も法律や手続きを完全に無視して、美しい辺野古の海の埋め立て作業を強引に進めています。この目的は、普天間飛行場の「移設」が本当の目的ではありません。辺野古に原子力空母や潜水艦も寄港できる港湾施設を作り、オスプレイを含む航空機用の滑走路を

新設し、さらには核兵器を含む特殊兵器が貯蔵可能な弾薬庫の再整備など、恒久的で複合的な軍事施設を造ることが本当の目的なのです。アメリカ軍の意向に完全に沿ったものです。

闘いは長期化が予想されますが、「非暴力であきらめない」ことが大事だと思います。

キャンプシュワブゲート横での座り込みに参加 2017年5月24日





2017年5月25日伊江島の団結小屋 米軍の悪辣な行動に住民は「非暴力主義」でたたかった



2017年5月25日 伊江島